

2018年6月21日
損害保険ジャパン日本興亜株式会社

出雲崎町との『災害に備えた防災力向上の相互協力に関する協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、新潟県三島郡出雲崎町（町長：小林 則幸、以下「出雲崎町」）と、大規模災害に備えた防災力の向上を推進するため、「災害に備えた防災力向上の相互協力に関する協定」を6月21日に締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

- ・ 出雲崎町は、過去の災害を教訓に、町民が災害に対する事前の備えや心構えができるよう、「防災ガイドブック」の作成をはじめ、町民同士が連携し互いの身を守るための防災活動を行う自主防災組織の育成など、町民・地域の防災力の強化に取り組まれています。
- ・ 損保ジャパン日本興亜は、災害時におけるドローンを活用した被害情報の収集や、平常時における防災力向上の取組みを行っています。
- ・ 損保ジャパン日本興亜は、出雲崎町の防災活動に共鳴したことから、地域におけるトップシェアの損害保険会社として有するノウハウを活かした本協定を出雲崎町に提案し、このたび締結に至りました。

2. 協定の目的

出雲崎町と損保ジャパン日本興亜は、緊密な相互連携と協力により大規模災害への備えとなる防災力の向上を図ることを目的とします。

3. 協定の内容

出雲崎町と損保ジャパン日本興亜は、以下の項目について連携・協力を行います。

- (1) 災害時におけるドローンによる情報収集に関すること
- (2) 出雲崎町が行う防災訓練、防災に関するセミナーおよびイベントに関すること
- (3) 町民や企業への防災意識の啓発および防災知識の普及に関すること
- (4) 町民の地震保険の加入促進に資する情報提供に関すること
- (5) その他防災・減災および災害対応における相互協力に関すること

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、本取組みに加えて、今後も地方自治体の地域防災力向上のため、安心して暮らせる安全な地域社会を創生することに貢献していきます。

以上